

令和元年度

令和元年 8月27日 9月号 (第523号)

学校だより



横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm>

すこやかスマイル すすんで考え行動し きょうかし合う すすきっ子

9月
.....

～褒めて伸ばす～前期のまとめに向けて～

校長 三橋 国雄

7月の最後の朝会で、夏休みだからできること、夏休みしかできないことにチャレンジして欲しい。それぞれの学年にあった夏休みを有意義に過ごして欲しいと話しました。

今年も猛暑、猛暑の夏休みで熱中症の予防に大変でしたが、子どもたちはどんな夏休みを過ごしたのでしょうか。これから教室で夏休みの振り返りなどの話が聞けるのではないかと楽しみにしています。

【夏の水泳の取り組み】

7月26日（金）青葉区水泳記録会が行われました。今年、今年度末で閉校になる本校のプールに、すすき野小の子どもが通うことになる、嶮山小・荇子田小・美しが丘西小3校の子ども達が来校しての記録会でした。この記録会には4年生以上の子どもたちが参加できるのですが、すすき野小学校は14名の子どもたちが参加しました。参加した子どもたちがスタート前に見せたキリッと引き締まった表情。これから始まるレースに向けて集中し気持ちを高めている様子が伝わってきました。そして泳ぎ終わった後の安堵の笑顔。そこにはやり遂げた自信を感じました。また自己ベストを目指して泳いでいる選手の皆さんに、4校の子どもたちから力強い声援が送られ、子どもたちの躍動する姿と元気な応援の声に、暑さを忘れさせられるひとときでした。当日は自己ベスト記録を更新した子どもたちもたくさんいました。

その中で記録が良かった児童は、青葉区の代表として8月23日（金）横浜国際プールで行われた市水泳大会に参加しました。本校からは6年生の伊東煌晴さんが50m男子自由形に、半田充さんが50m男子平泳ぎに、6年生の小林壮大さん・半田充さん・松尾悠希さん・伊東煌晴さんが男子200mリレーの種目に参加しました。大きな国際プールでプレッシャーを感じながらも堂々と泳ぐことができ、とても立派でした。

【褒めて伸ばす】前期まとめのキーワード

子どもたちは褒められることで自信をもち、様々なことに挑戦できるようになると言われています。それは、子どもが取り組んだこと、活動した姿そのものを褒めることが大切ということです。努力した内容に対して「よくがんばったね」と声をかけられることで、その後の活動を粘り強く続けられる傾向が見られます。一方「テストでよい点を取る」という活動の成果を褒めてしまうと「自分は勉強ができる」結果が悪ければ「自分には力がないからだ」と考える傾向になるようです。子どもは、「1時間勉強した」という活動そのものを評価されることで「強み」を育めるそうです。

前期のまとめ第2ステージが始まりました。運動会に向けての様々な取り組みも始まっています。9月28日（土）に予定されている運動会はすすき野小学校の最後の運動会です。運動会実行委員会を中心に代表委員会などで皆の意見を集約し、学校をあげて取り組んでいます。学年ブロックでの競技・演技、個人での徒競走、縦割りでの競技・演技、全校での競技、応援、リレー、5・6年生を中心とした係活動。子どもたちの活躍の場がたくさんあります。また卒業生や保護者地域の皆様が参加できるようなプログラムも考えています。たくさんの皆様のご来校をお待ちしております。

今月も、お子さん一人ひとりの可能性を見だし伸ばしていけるよう、「褒める」をキーワードに教職員一同チームとなって教育活動に取り組んでいきたいと思っております。今までと変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。